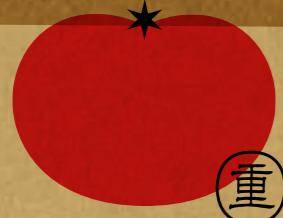


Jubé Tomato



Jubé Tomato is
a higher grade tomato
from Akita.



重兵衛トマト、ジュースが
ネットからご購入可能
頂けるようになりました！



重兵衛オンラインショップへのアクセス方法

以下のいずれかの方法でアクセスできます

① QRコードにてアクセス

スマートフォンにて
右のQRコードを
読み取ってください。



② URLにてアクセス

<https://jube.buyshop.jp>

スマートフォン又パソコンでネットを開き
上記URLを入力してください

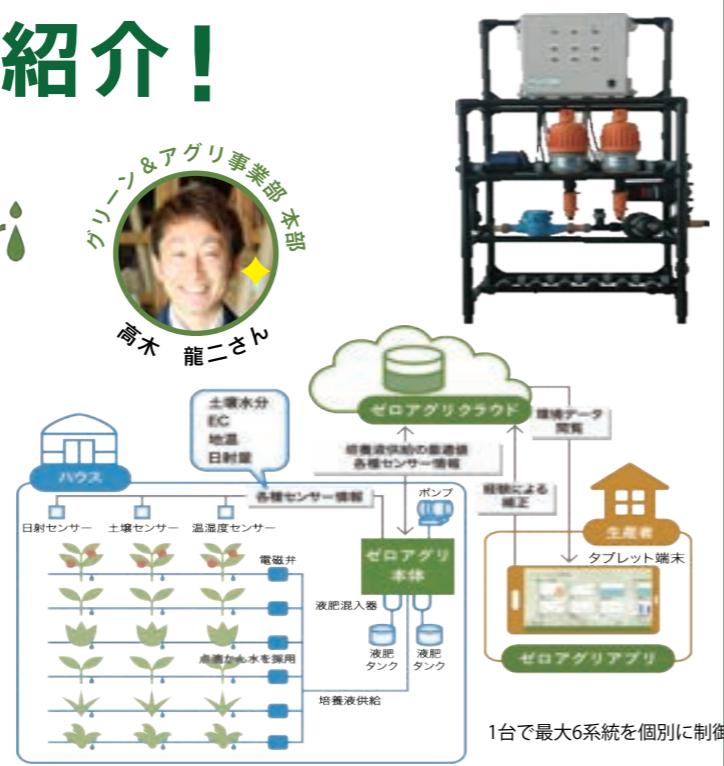
お問い合わせ フレッシュグリーン 0184-74-5505

スマート農業のご紹介！

農業に休日を！
見える化のその先へ
AI灌水施肥システム「ゼロアグリ」



前回 2018 冬号でスマート農業について「新しいもの」「役に立つもの」を紹介していくと宣言いたしました。今回は、ルートレックネットワークスの次世代養液土耕システム【ゼロアグリ】をご紹介させていただきます。「農業に休日を！」をテーマに作られたゼロアグリは右の図のようにハウス内に各種センサーを設置し、そのセンサーからの情報を収集後、作物の生長に合わせ土壌を最適な状態に保つように点滴チューブより最適な量の自動灌水を実現したものです。ゼロアグリによって灌水・施肥作業の省力化また、収量増加と水や肥料の低減が可能になります。このようなスマート農業資材を通して皆様の農作業の省力化へつながるお手伝いをしていきたいと思っております。ゼロアグリのほかにもまだまだお役に立てる資材がございますので、皆様のお悩み等なんでも池田へご相談ください。



お気軽にご相談ください！ グリーン＆アグリ事業部 本部 TEL 0184-22-2228

池田グループ広報誌 いぶし銀

2019 春号 発行日：2019年3月1日 発行：株式会社池田

お問い合わせ 株式会社池田

〒015-0051 秋田県由利本荘市川口字八幡前261 TEL 0184-22-2228

今号の「いぶし銀」

1. デイサービスわかば◆佐藤真由子さん「地域の基幹としての役割を果たすべく、夢中にどん欲にチャレンジし続けます。」
2. 池田薬局本部◆本田晃大さん「薬局と介護施設との懸け橋となれるよう、頑張っていきます。」
3. 県南営業所◆後藤与史さん「まずは仕事に慣れていく、地域に貢献できる人材になれるように頑張りたいです。」
4. フレッシュグリーン◆小野梢さん「

いぶし銀

I B U S H I G E N

2019
春号
Vol.11



CONTENTS

- ◆ Check! 第141回 秋田県種苗交換会 in 秋田市
- ◆ 講演会・学会への参加、蕨東口店健康相談会
- ◆ 重兵衛トマトオンラインショップ開始

TAKE
FREE

Check!

第141回 秋田県 種苗交換会 in 秋田市



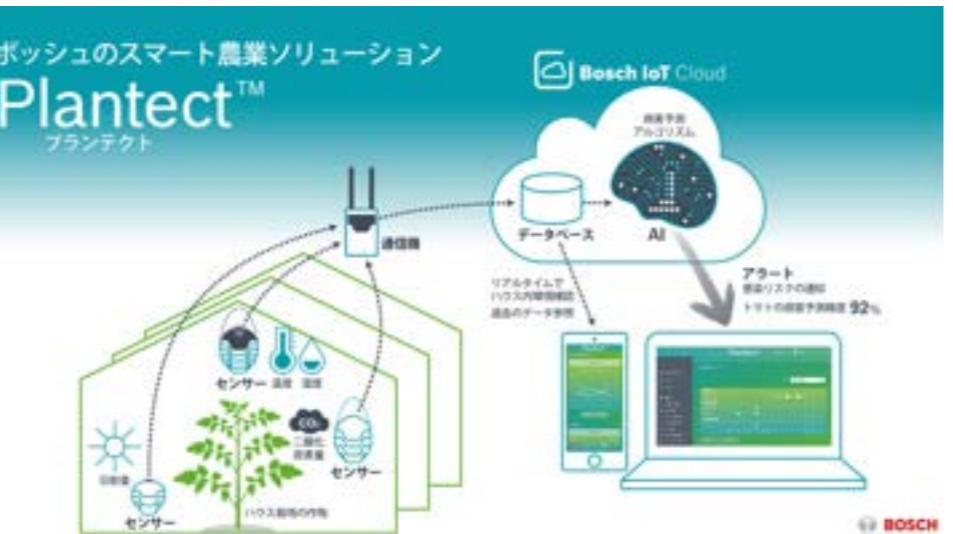
株池田 本荘営業所
渡邊 淳さん



超大型パイプハウスを使用した池田ブース

スマート農業とは

スマート農業（スマートアグリ）とは、ロボット技術や情報通信技術（ICT）などを活用して、省力化・精密化による高品質の生産を実現するために推進している新しい農業のことです。



スカイテックから広げる防除の未来

今年度も種苗交換会ではヤマハブースを設け、産業用無人ヘリコプター FAZERR、散布用ボート WATERSTRIDER の展示もしました。産業用ボートは、田んぼの中を「ボートが走る」というインパクトに来場された皆様は興味津々でした。また、今期から販売となるヤマハ製ドローン YMR-08 を始め、秋田スカイテックが取扱いしている農薬散布用の DJI 社製の MG-1A、自動航行用の MG-1P RTK の展示も行いました。それぞれ異なる特徴をもつ、農薬散布ドローンやリモートセンシング用アプリ（SkymatiX 社製【いろは】）にも、興味を持って頂きました。秋田スカイテックは機体販売及び、メンテナンス、認定証取得のアカデミー、請負防除の事業を無人ヘリ・ドローンで行っています。ドローンや無人ヘリに関してご不明な点やご質問がありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

池田グループで講演会・学会への参加や、健康相談会を開催しております！



10月28日 @由利本荘ナイスアリーナ
「地域で命を支える」をテーマに医療や介護に関わる人達が意見発表する、
01 「MEDプレゼン秋田 2018」に参加いたしました。

発表内容：唯一無二のプレゼント～訪問看護だから救われた事～

MED プrezen秋田 2018 では、訪問看護を通して私に生きる勇気や逞しさを与えてくれたことを紹介させていただきました。かけがえのない時間を自分にしか生きられない時間を丁寧に生きる、そんなことを自分自身でも改めて考えることができた、貴重なイベントだったと感じています。楽しい事、悔しいこと、愛おしい事、憎まれること。ひとり一人に日々いろんなニュースがありますが、今を自分を大切に、自分にしか歩めない一歩を歩んでいきたいと思っています。あなたの一步をもし躊躇していて、訪問看護が背中をそっと支えられるかもしれないのならば、ぜひお声がけくださいね。

写真：秋田魁新報社様提供

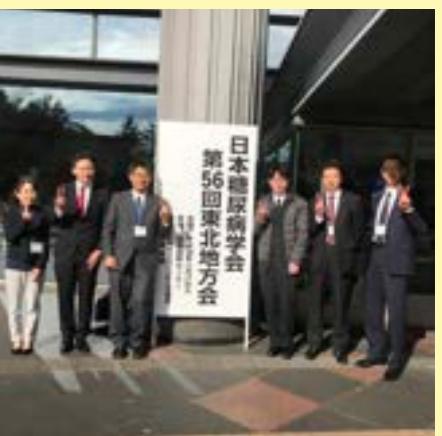
11月17日 @仙台国際センター
糖尿病の学術研究活動の更なる発展、糖尿病の治療・予防の更なる向上、未来を担う人材養成の推進を目的とした
02 「日本糖尿病学会 第56回 東北地方会」に参加いたしました。

発表内容：在宅医療におけるメディカルケアステーションの糖尿病患者への活用事例について



他の弊社からの発表者

池田薬局さかた店／白崎純也
在宅として認知症合併高齢糖尿病患者にフリースタイルリブレで血統コントロールを行った一症例、及びアルコール依存症患者へ訪問薬剤指導として介入した一症例について



11月10日@日本赤十字秋田看護大学
各職種の栄養サポートメンバーが「気軽に演題を出し、出席、討論を行う」ことを目的とした
03 「第21回秋田県NST(栄養サポートチーム)研究会」に参加いたしました。

発表内容：摂食嚥下障害にて在宅訪問栄養開始となった一例について



秋田県 NST 研究会にて、摂食嚥下障害にて在宅訪問開始となった 1 例について報告させていただきました。発表の対象となった患者様に対して、現在は月 2 回の訪問でレシピ提案や調理指導等を行っています。この方の介入では他職種の連携により、最終的には食上げにつなげることができました。多職種での連携があるからこそ共通の情報を共有でき、方向性のずれがない指導につなげることができたと感じています。在宅では家庭ごとに食事の時間や回数、経済状況などが異なります。その家庭の状況に合わせた支援、指導を行うことが大切であり、難しい点であるため、臨機応変に対応できるようなスキルを身につけていかなければならぬと実感しています。また、他職種との情報共有から連携をとり、食事や栄養について他職種へアプローチしていく必要があると感じました。まだまだ経験不足・知識不足ではありますが、在宅の栄養管理について学び、患者様やご家族のご期待に添えるよう努力していきたいです。

11月17日に FRESHGREEN 蕨東口店にて
04 健康相談会を開催しました。



埼玉県にある池田薬局 FRESHGREEN 蕨東口店へ健康相談会の支援に行ってきました。10 時から相談会が始まったのですが、野菜を買う方、相談をする方、処方箋を持っている方が同時に訪れ混み合っておりました。健康相談では「透析寸前でどう気をつけたらいいのかわからない。」「脂肪肝と言われたがどういうこと？」等のご相談があり、健康に不安を抱えている方がたくさんいる事を通感しました。同時に今健康サポート薬局がするべき事が見えてきて、大変有意義な健康相談会でした。